引受保険会社

アクサ生命保険株式会社

ACCUMULATOR Platinum

アキュムレーター プラチナ

特別勘定（アクサ・アロケーションファンド２０/５０/８０）
月次運用レポート

2026年9月

投資対象となる投資信託

EQ・アロケーションファンド２０/５０/８０

【運用会社】 エクイタブル・インベストメント・マネジメント・グループ・エル・エル・シー
エクイタブル・インベストメント・マネジメント・グループ・エル・エル・シーは、米国大手生命保険会社の一つであるエクイタブル・フィナンシャル・ライフ・インシュアランス・カンパニーの投資顧問業務を行う部門が同社の完全子会社として発足した会社で、2012年2月より、当商品組入れ投資信託の運用会社となりました。
当運用会社は資産クラスごとの基本投資配分比率を決定するとともに、資産クラスごとの副運用会社を選定・モニタリングするマネージャーオブマネージャー方式の運用会社です。

【日・米営業日カレンダー】 アクサ生命およびニューヨーク証券取引所の営業日カレンダーは以下のURLよりご参照ください。
URL： https://www2.axa.co.jp/party/contractor/report/pdf/japan-us-calender.pdf

・アクサ生命保険株式会社の「ACCUMULATOR Platinum アキュムレーター プラチナ」積立金最低保証特約・死亡給付金最低保証特約(最大契約応当日積立金額・逓増保険金額併用型)付変額個人年金保険（米ドル建）は、特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
・特別勘定の運用は、運用状況によって高い収益性を期待できますが、一方で株式、その他有価証券の価格下落や金利の変動などによる投資リスクを負うことになります。また、資産運用の成果が直接死亡給付金額、払いもどし金額（解約返戻金額）および将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクが共に契約者に帰属することになります。
・特別勘定が用いる投資信託は、適格機関投資家専用に設定された投資信託です。このため、投資家の皆様は、当該投資信託を直接購入することはできません。
・投資対象となる投資信託の運用レポートは、エクイタブル・インベストメント・マネジメント・グループ・エル・エル・シーから提供されたデータをもとに、アクサ生命保険株式会社が作成しています。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・商品内容の詳細については、「契約締結前交付書面（契約概要/注意喚起情報）」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」「リファレンスブック」を必ずお読みください。

ACCUMULATOR Platinum アキュムレーター プラチナ
特別勘定の月次運用レポート（2026年9月）

・アクサ生命保険株式会社の「ACCUMULATOR Platinum アキュムレーター プラチナ」積立金最低保証特約・死亡給付金最低保証特約(最大契約応当日積立金額・逓増保険金額併用型)付変額個人年金保険（米ドル建）は、特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
・特別勘定の運用は、運用状況によって高い収益性を期待できますが、一方で株式、その他有価証券の価格下落や金利の変動などによる投資リスクを負うことになります。また、資産運用の成果が直接死亡給付金額、払いもどし金額（解約返戻金額）および将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクが共に契約者に帰属することになります。
・特別勘定が用いる投資信託は、適格機関投資家専用に設定された投資信託です。このため、投資家の皆様は、当該投資信託を直接購入することはできません。
・投資対象となる投資信託の運用レポートは、エクイタブル・インベストメント・マネジメント・グループ・エル・エル・シーから提供されたデータをもとに、アクサ生命保険株式会社が作成しています。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・商品内容の詳細については、「契約締結前交付書面（契約概要/注意喚起情報）」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」「リファレンスブック」を必ずお読みください。

特別勘定（アクサ・アロケーションファンド20/50/80）の運用レポート［ 2026年9月30日現在 ］

特別勘定名	アクサ・アロケーションファンド20	アクサ・アロケーションファンド50	アクサ・アロケーションファンド80
投資対象となる投資信託	EQ・アロケーションファンド20	EQ・アロケーションファンド50	EQ・アロケーションファンド80
設定日	2006年5月12日	2006年2月1日	2006年5月12日
運用会社	エクイタブル・インベストメント・マネジメント・グループ・エル・エル・シー		
運用方針	当ファンドは、マザーファンドであるEQ・オフショア・コンサバティブ・マルチマネージャー・ファンド(以下「EQ・コンサバティブ・ファンド」と言います)に100%投資することにより、信託財産の安定的な成長を目指して運用を行ないます。 マザーファンドの基本投資配分比率は、主に米国株式20%、米国債券80%とします。 主なリスクとして、株式の価格変動リスク、金利変動リスク、信用リスク等があります。	当ファンドは、マザーファンドであるEQ・オフショア・モデレート・マルチマネージャー・ファンド(以下「EQ・モデレート・ファンド」と言います)に100%投資することにより、信託財産の安定的な成長を目指して運用を行ないます。 マザーファンドの基本投資配分比率は、主に米国株式50%、米国債券50%とします。 主なリスクとして、株式の価格変動リスク、金利変動リスク、信用リスク等があります。	当ファンドは、マザーファンドであるEQ・オフショア・モデレート・マルチマネージャー・ファンド(以下「EQ・モデレート・ファンドと言います」)に25%、EQ・オフショア・アグレッシブ・マルチマネージャー・ファンド(以下「EQ・アグレッシブ・ファンド」と言います)に75%投資することにより、信託財産の安定的な成長を目指して運用を行ないます。 投資対象となる投資信託は、主に米国株式68．75%、国際株式11．25%、米国債券20%に投資します。 主なリスクとして、株式の価格変動リスク、為替リスク、金利変動リスク、信用リスク等があります。
マザーファンドと投資割合	EQ・コンサバティブ・ファンド （100%）	EQ・モデレート・ファンド （100%）	EQ・モデレート・ファンド （25%） EQ・アグレッシブ・ファンド （75%）
ベンチマーク	**EQ・コンサバティブ・ファンド** ◇株式部分（割合20%）： S&P500 インデックス ◇債券部分（割合80%）： ブルームバーグ米国総合インデックス	**EQ・モデレート・ファンド** ◇株式部分（割合50%）： S&P500 インデックス ◇債券部分（割合50%）： ブルームバーグ米国総合インデックス	**EQ・モデレート・ファンド** ◇株式部分（割合50%）： S&P500 インデックス ◇債券部分（割合50%）： ブルームバーグ米国総合インデックス **EQ・アグレッシブ・ファンド** ◇株式部分（割合90%）： S&P500インデックス（75%）、 MSCI EAFE インデックス（15%） ◇債券部分（割合10%）： ブルームバーグ米国総合インデックス

特別勘定のユニットプライス騰落率一覧 （2026年9月30日現在）

小数点以下第５位四捨五入　　小数点以下第3位四捨五入

特別勘定名	ユニットプライス(小数点以下第5位四捨五入)		ユニットプライスの騰落率（小数点以下第3位四捨五入）					
	今月末	前月末	直近1ヶ月	直近3ヶ月	直近6ヶ月	直近1年	直近3年	運用開始来
アクサ・アロケーションファンド20	21.5396 米ドル	22.3774 米ドル	△3.74%	△4.44%	△1.94%	△2.49%	17.23%	115.40%
アクサ・アロケーションファンド50	33.0325 米ドル	34.2642 米ドル	△3.59%	△3.22%	3.94%	0.91%	33.13%	230.33%
アクサ・アロケーションファンド80	40.2766 米ドル	41.7311 米ドル	△3.49%	△1.02%	9.37%	1.55%	47.54%	302.77%

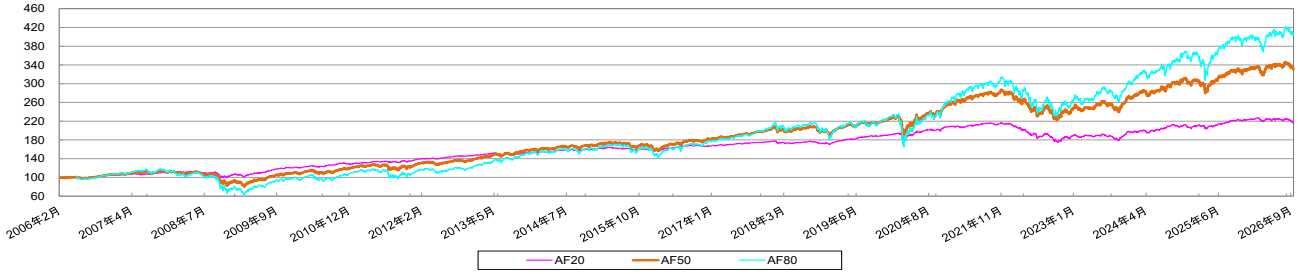
*ユニットプライスとは、特別勘定資産のユニット数「1口」あたりの価格のことをいい、単位は「米ドル」です。投資信託の運用開始時を基準（10．0000）とし、以後、投資信託の運用実績を反映して日々変動します。

*ユニットプライスは、運用関係費控除後のプライスです。なお、保険契約の積立金額から、別途、保険契約管理費を控除（ユニット数に反映）しておりますので、ユニットプライスの推移と保険契約の積立金額の推移は異なります。

*ユニットプライス騰落率は、それぞれの期間をさかのぼった該当月の月末のユニットプライスに対して、今月末のユニットプライスがどれくらい変動したかを計算したものです。

ユニットプライスの推移

※グラフは投資信託であるEQ・アロケーションファンド50の運用開始時(2006．2．1)、
EQ・アロケーションファンド20、EQ・アロケーションファンド80の運用開始時(2006．5．12)を100として指数化しております。



引受保険会社：アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 - 17 - 3
TEL：0120 - 375 - 193
アクサ生命ホームページ www.axa.co.jp

ACCUMULATOR Platinum アキュムレーター プラチナ
特別勘定の月次運用レポート（2026年9月）

・アクサ生命保険株式会社の「ACCUMULATOR Platinum アキュムレーター プラチナ」積立金最低保証特約・死亡給付金最低保証特約(最大契約応当日積立金額・逓増保険金額併用型)付変額個人年金保険（米ドル建）は、特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
・特別勘定の運用は、運用状況によって高い収益性を期待できますが、一方で株式、その他有価証券の価格下落や金利の変動などによる投資リスクを負うことになります。また、資産運用の成果が直接死亡給付金額、払いもどし金額（解約返戻金額）および将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクが共に契約者に帰属することになります。
・特別勘定が用いる投資信託は、適格機関投資家専用に設定された投資信託です。このため、投資家の皆様は、当該投資信託を直接購入することはできません。
・投資対象となる投資信託の運用レポートは、エクイタブル・インベストメント・マネジメント・グループ・エル・エル・シーから提供されたデータをもとに、アクサ生命保険株式会社が作成しています。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・商品内容の詳細については、「契約締結前交付書面（契約概要/注意喚起情報）」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」「リファレンスブック」を必ずお読みください。

マザーファンド（「EQ・コンサバティブ・ファンド」*）のポートフォリオの状況 [2026年9月30日現在（米国）]

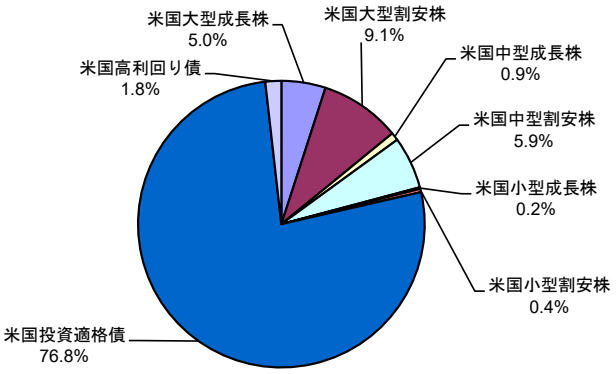
***EQ・コンサバティブ・ファンドは、特別勘定が投資対象とする「EQ・アロケーションファンド20」が100%投資しているマザーファンドです。**

資産別の構成比率

*比率は小数点第2位四捨五入しております。純資産に基づき作成しております。

資産クラス	比率	主要投資対象	比率
米国大型成長株	5.0%	米国株式	21.4%
米国大型割安株	9.1%		
米国中型成長株	0.9%		
米国中型割安株	5.9%		
米国小型成長株	0.2%		
米国小型割安株	0.4%		
米国投資適格債	76.8%	米国債券	78.6%
米国高利回り債	1.8%		

(注)比率は種類別の時価金額（有価証券の買戻しに係る未払金控除後）の純資産総額に対する比率をいいます。



組入上位銘柄

（対純資産総額比率）

	米国株式等	組入比率
1	マイクロソフト (Microsoft Corporation)	0.6%
2	アルファベット･クラスC (Alphabet Inc. CL C)	0.6%
3	エヌビディア (Nvidia Corporation)	0.6%
4	アマゾン･ドット･コム (Amazon.com, Inc.)	0.5%
5	パーカー・ハネフィン (Parker-Hannifin Corporation)	0.4%
6	メタ・プラットフォームズ (Meta Platforms, Inc.)	0.4%
7	シェブロン (Chevron Corporation)	0.4%
8	キャピタル･ワン･ファイナンシャル (Capital One Financial Corporation)	0.4%
9	アルファベット･クラスA (Alphabet Inc. CL A)	0.4%
10	メルク (Merck & Co. Inc.)	0.4%

	米国債券等	利率	償還日	組入比率
1	ピムコ・アクティブ・ボンドETF (PIMCO Active Bond ETF)	-	-	78.6%
2	-	-	-	-
3	-	-	-	-
4	-	-	-	-
5	-	-	-	-
6	-	-	-	-
7	-	-	-	-
8	-	-	-	-
9	-	-	-	-
10	-	-	-	-

組入銘柄数：135

業種別構成比

（対株式の資産時価総額比率）

	米国株式	組入比率
1	金融サービス	8.8%
2	メディア・娯楽	8.6%
3	ソフトウェア・サービス	8.2%
4	半導体・半導体製造装置	7.6%
5	資本財	7.2%
6	銀行	6.4%
7	素材	6.1%
8	ヘルスケア機器・サービス	5.9%
9	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	5.7%
10	エネルギー	4.9%

(注1)組入銘柄数及び業種別構成比の算出につきましてはETFを除外しております。
(注2)業種別構成比の組入比率は株式の資産時価金額合計に対する業種別の資産時価金額の比率をいいます。
(注3)米国債券等で保有のETFはその性質上、利率及び償還日はございません。

引受保険会社：アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 - 17 - 3
TEL：0120 - 375 - 193
アクサ生命ホームページ www.axa.co.jp

ACCUMULATOR Platinum アキュムレーター プラチナ
特別勘定の月次運用レポート（2026年9月）

・アクサ生命保険株式会社の「ACCUMULATOR Platinum アキュムレーター プラチナ」積立金最低保証特約・死亡給付金最低保証特約(最大契約応当日積立金額・逓増保険金額併用型)付変額個人年金保険（米ドル建）は、特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
・特別勘定の運用は、運用状況によって高い収益性を期待できますが、一方で株式、その他有価証券の価格下落や金利の変動などによる投資リスクを負うことになります。また、資産運用の成果が直接死亡給付金額、払いもどし金額（解約返戻金額）および将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクが共に契約者に帰属することになります。
・特別勘定が用いる投資信託は、適格機関投資家専用に設定された投資信託です。このため、投資家の皆様は、当該投資信託を直接購入することはできません。
・投資対象となる投資信託の運用レポートは、エクイタブル・インベストメント・マネジメント・グループ・エル・エル・シーから提供されたデータをもとに、アクサ生命保険株式会社が作成しています。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・商品内容の詳細については、「契約締結前交付書面（契約概要/注意喚起情報）」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」「リファレンスブック」を必ずお読みください。

マザーファンド（「EQ・モデレート・ファンド」*）のポートフォリオの状況 [2026年9月30日現在（米国）]

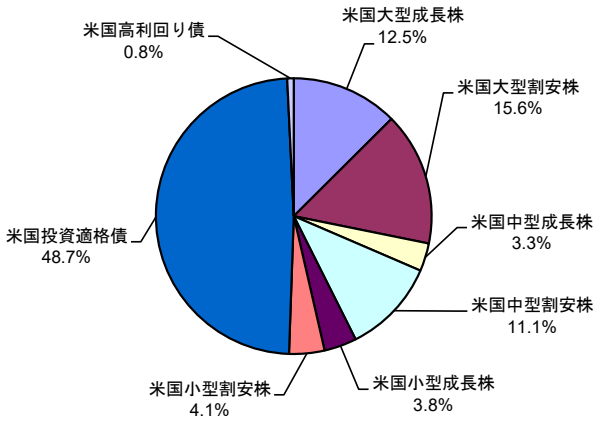
***EQ・モデレート・ファンドは、特別勘定が投資対象とする「EQ・アロケーションファンド50」が100%投資しているマザーファンドです。また、「EQ・アロケーションファンド80」が25%投資しているマザーファンドです。**

資産別の構成比率

*比率は小数点第2位四捨五入しております。純資産に基づき作成しております。

資産クラス	比率	主要投資対象	比率
米国大型成長株	12.5%	米国株式	50.6%
米国大型割安株	15.6%		
米国中型成長株	3.3%		
米国中型割安株	11.1%		
米国小型成長株	3.8%		
米国小型割安株	4.1%		
米国投資適格債	48.7%	米国債券	49.4%
米国高利回り債	0.8%		

(注)比率は種類別の時価金額（有価証券の買戻しに係る未払金控除後）の純資産総額に対する比率をいいます。



組入上位銘柄

（対純資産総額比率）

	米国株式等	組入比率
1	エヌビディア (Nvidia Corporation)	1.5%
2	マイクロソフト (Microsoft Corporation)	1.4%
3	アマゾン･ドット･コム (Amazon.com, Inc.)	1.3%
4	メタ・プラットフォームズ (Meta Platforms, Inc.)	1.3%
5	アルファベット･クラスA (Alphabet Inc. CL A)	1.2%
6	テスラ (Tesla Inc.)	1.1%
7	アルファベット･クラスC (Alphabet Inc. CL C)	0.9%
8	ネットフリックス (Netflix, Inc.)	0.8%
9	オラクル (Oracle Corporation)	0.7%
10	モンスター・ビバレッジ (Monster Beverage Corporation)	0.7%

組入銘柄数：329

	米国債券等	利率	償還日	組入比率
1	ユニホーム・モーゲージ担保証券　TBA （TBA Uniform Mortgage-Backed Security）	5.500%	2056年11月25日	8.2%
2	ユニホーム・モーゲージ担保証券　TBA （TBA Uniform Mortgage-Backed Security）	3.500%	2056年11月25日	4.9%
3	米国短期国債 （U.S. Treasury Bill）	0.000%	2026年10月29日	3.9%
4	連邦住宅貸付銀行 （Federal Home Loan Banks）	0.000%	2026年10月22日	2.0%
5	ユニホーム・モーゲージ担保証券　TBA （TBA Uniform Mortgage-Backed Security）	5.000%	2056年11月25日	2.0%
6	ユニホーム・モーゲージ担保証券 （Uniform Mortgage-Backed Security）	4.000%	2052年8月1日	1.4%
7	米国中期国債 （U.S. Treasury Note）	3.750%	2028年4月30日	1.0%
8	米国長期国債 （U.S. Treasury Bond）	3.125%	2043年2月15日	0.8%
9	ユニホーム・モーゲージ担保証券　TBA （TBA Uniform Mortgage-Backed Security）	4.500%	2056年10月25日	0.8%
10	ユニホーム・モーゲージ担保証券 （Uniform Mortgage-Backed Security）	5.500%	2053年8月1日	0.8%

組入銘柄数：343

業種別構成比

（対株式の資産時価総額比率）

	米国株式	組入比率
1	資本財	14.1%
2	メディア・娯楽	9.4%
3	ソフトウェア・サービス	8.9%
4	金融サービス	7.1%
5	半導体・半導体製造装置	6.9%
6	素材	6.1%
7	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.0%
8	ヘルスケア機器・サービス	4.9%
9	銀行	4.2%
10	一般消費財・サービス流通・小売り	3.8%

(注)組入比率は株式の資産時価金額合計に対する業種別の資産時価金額の比率をいいます。

(注)TBA投資に伴う取引を考慮して算出しております。
TBA取引とは、モーゲージ･パススルー証券の売買の際に、発行機関、年限、クーポン、額面金額などを特定し、受渡しの対象となるプール（複数の住宅ローンをまとめたもの）は指定せずに行う先渡取引形態です。

引受保険会社：アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 - 17 - 3
TEL：0120 - 375 - 193
アクサ生命ホームページ www.axa.co.jp

ACCUMULATOR Platinum アキュムレーター プラチナ
特別勘定の月次運用レポート（2026年9月）

・アクサ生命保険株式会社の「ACCUMULATOR Platinum アキュムレーター プラチナ」積立金最低保証特約・死亡給付金最低保証特約(最大契約応当日積立金額・逓増保険金額併用型)付変額個人年金保険(米ドル建)は、特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
・特別勘定の運用は、運用状況によって高い収益性を期待できますが、一方で株式、その他有価証券の価格下落や金利の変動などによる投資リスクを負うことになります。また、資産運用の成果が直接死亡給付金額、払いもどし金額(解約返戻金額)および将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクが共に契約者に帰属することになります。
・特別勘定が用いる投資信託は、適格機関投資家専用に設定された投資信託です。このため、投資家の皆様は、当該投資信託を直接購入することはできません。
・投資対象となる投資信託の運用レポートは、エクイタブル・インベストメント・マネジメント・グループ・エル・エル・シーから提供されたデータをもとに、アクサ生命保険株式会社が作成しています。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・商品内容の詳細については、「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」「リファレンスブック」を必ずお読みください。

マザーファンド（「EQ・アグレッシブ・ファンド」*）のポートフォリオの状況 [2026年9月30日現在（米国）]

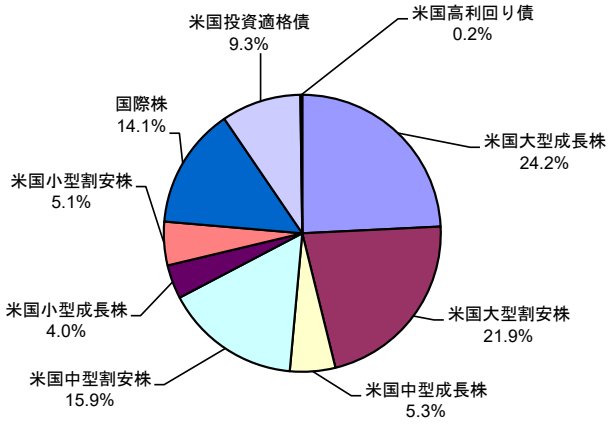
***EQ・アグレッシブ・ファンドは、特別勘定が投資対象とする「EQ・アロケーションファンド80」が75%投資しているマザーファンドです。**

資産別の構成比率

*比率は小数点第2位四捨五入しております。純資産に基づき作成しております。

資産クラス	比率	主要投資対象	比率
米国大型成長株	24.2%	米国株式	76.4%
米国大型割安株	21.9%		
米国中型成長株	5.3%		
米国中型割安株	15.9%		
米国小型成長株	4.0%		
米国小型割安株	5.1%		
国際株	14.1%	国際株式	14.1%
米国投資適格債	9.3%	米国債券	9.3%
米国高利回り債	0.2%		0.2%

(注)比率は種類別の時価金額(有価証券の買戻しに係る未払金控除後)の純資産総額に対する比率をいいます。



組入上位銘柄

（対純資産総額比率）

	米国株式等	組入比率
1	ｉシェアーズMSCI EAFEバリュー ETF (ISHARES MSCI EAFE VALUE)	6.2%
2	エヌビディア (Nvidia Corporation)	3.6%
3	メタ・プラットフォームズ (Meta Platforms, Inc.)	3.2%
4	アマゾン･ドット･コム (Amazon.com, Inc.)	3.1%
5	アルファベット･クラスA (Alphabet Inc. CL A)	3.1%
6	マイクロソフト (Microsoft Corporation)	3.0%
7	テスラ (Tesla Inc.)	2.8%
8	ネットフリックス (Netflix, Inc.)	1.9%
9	モンスター・ビバレッジ (Monster Beverage Corporation)	1.8%
10	Visa (Visa Inc.)	1.7%

	米国債券等	利率	償還日	組入比率
1	ピムコ・アクティブ・ボンドETF (PIMCO Active Bond ETF)	-	-	8.0%
2	-	-	-	-
3	-	-	-	-
4	-	-	-	-
5	-	-	-	-
6	-	-	-	-
7	-	-	-	-
8	-	-	-	-
9	-	-	-	-
10	-	-		-

組入銘柄数：309

業種別構成比

（対株式の資産時価総額比率）

	米国株式	組入比率
1	メディア・娯楽	14.5%
2	ソフトウェア・サービス	11.0%
3	資本財	9.3%
4	半導体・半導体製造装置	8.3%
5	金融サービス	7.6%
6	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.0%
7	一般消費財・サービス流通・小売り	4.9%
8	ヘルスケア機器・サービス	4.7%
9	素材	4.3%
10	自動車・自動車部品	3.9%

(注1)組入銘柄数及び業種別構成比の算出につきましてはETFを除外しております。
(注2)業種別構成比の組入比率は株式の資産時価金額合計に対する業種別の資産時価金額の比率をいいます。
(注3)米国債券等で保有のETFはその性質上、利率及び償還日はございません。

引受保険会社：アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 - 17 - 3
TEL：0120 - 375 - 193
アクサ生命ホームページ www. axa. co. jp

ACCUMULATOR Platinum アキュムレーター プラチナ のリスク及び諸費用について

【投資リスクについて】

・この保険は、積立金額および年金額などが特別勘定資産の運用実績に応じて変動（増減）するしくみの米ドル建の変額個人年金保険です。
特別勘定資産の運用は、投資信託を利用して主に米国株式・米国債券などで行なっており、株式および公社債の価格変動に伴う投資リスクがあります。特別勘定資産の運用実績が積立金額に直接反映されますので、運用実績によっては、年金額や払いもどし金額などのお受け取りになる金額の合計額が一時払保険料を下回ることがあります。
・このリスクはご契約者に帰属します。

【為替リスクについて】

・この保険は米ドル建ですので、外国為替相場の変動による影響を受けます。
年金や給付金などのお受取時における外国為替相場によって円に換算した年金や給付金などの額が、ご契約時における外国為替相場によって円に換算した年金や給付金などの額を下回ることがあります。
お受取時における外国為替相場によって円に換算した年金受取総額などが、お払込み時における外国為替相場によって円に換算した一時払保険料相当額を下回ることがあります。
・このリスクは、ご契約者および受取人に帰属します。

【諸費用について】

●この商品にかかる費用の合計額は、下記の各費用の合計額となります。

■年金支払開始日前（終身死亡保障特則適用の場合は、適用日以後もご負担いただきます。）
●ユニット数に反映される費用（ユニットプライス計算後、費用の控除によりユニット数が減少します。）

<table>
<tr><th colspan="3">項　目</th><th>費　用</th><th>ご負担いただく時期</th></tr>
<tr><td rowspan="2">保険契約管理費
（＊①）</td><td>70歳以下</td><td>死亡給付金の最低保証、積立金の最低保証、災害死亡給付金のお支払い、ならびに、ご契約の締結および維持に必要な費用</td><td>アクサ・アロケーションファンド20　年率 1.91%
アクサ・アロケーションファンド50　年率 2.73%
アクサ・アロケーションファンド80　年率 4.74%
積立金最低保証特約が消滅した場合または積立金額（保険契約管理費控除前）が直後に到来する積立金最低保証日における積立金最低保証額の2倍を超える場合
アクサ・アロケーションファンド20　年率 1.74%
アクサ・アロケーションファンド50　年率 1.70%
アクサ・アロケーションファンド80　年率 2.11%</td><td rowspan="2">毎日、積立金額から控除します。（ユニット数に反映します。）</td></tr>
<tr><td>71歳以上</td><td>死亡給付金の最低保証、災害死亡給付金のお支払い、ならびに、ご契約の締結および維持に必要な費用</td><td>アクサ・アロケーションファンド20　年率 1.83%
アクサ・アロケーションファンド50　年率 2.62%
アクサ・アロケーションファンド80　年率 4.01%</td></tr>
<tr><td>運用関係費
（＊②）</td><td colspan="2">特別勘定の運用などに必要な費用で、特別勘定が投資対象とする投資信託の管理報酬等が含まれます。</td><td>アクサ・アロケーションファンド20　年率 1.4%以内
管理報酬等は、投資信託の純資産額に対して、年率1.4%以内となります。（＊③）
アクサ・アロケーションファンド50　年率 1.5%以内
管理報酬等は、投資信託の純資産額に対して、年率1.5%以内となります。（＊③）
アクサ・アロケーションファンド80　年率 1.6%以内
管理報酬等は、投資信託の純資産額に対して、年率1.6%以内となります。（＊③）</td><td>特別勘定にて利用する投資信託において、毎日、投資信託の純資産額から控除します。（ユニットプライスに反映します。）</td></tr>
<tr><td>解約控除</td><td colspan="2">払いもどし金のお支払いにおける控除</td><td>解約計算基準日における積立金額に解約日までの経過年数（1年未満切上げ）に応じた解約控除率を乗じた金額
<table>
<tr><td>契約年数</td><td>1年目</td><td>2年目</td><td>3年目</td><td>4年目</td><td>5年目</td><td>6年目</td><td>7年目</td><td>8年目</td><td>9年目</td><td>10年目～</td></tr>
<tr><td>解約控除率</td><td>9%</td><td>8%</td><td>7%</td><td>6%</td><td>5%</td><td>4%</td><td>3%</td><td>2%</td><td>1%</td><td>0%</td></tr>
</table>
※無償引出限度額（解約日の属する保険年度の初日における積立金額（＊④）の10%）と同額までの積立金額については、解約控除は適用されません。
＊④解約日が契約日から1年以内の場合は一時払保険料とします。</td><td>解約時に、積立金額から控除します。</td></tr>
</table>

(*①)(積立金移転時の保険契約管理費のお取扱い)
積立金の移転が行なわれた場合の移転後の保険契約管理費は、移転前後の保険契約管理費のうちいずれか高い方を適用します。
<契約年齢（保険年齢）70歳までの方の場合>
（例1）●アクサ・アロケーションファンド20からアクサ・アロケーションファンド80に移転
→年率1．91%から年率4．74%に変更となります。
（例2）●アクサ・アロケーションファンド80からアクサ・アロケーションファンド20に移転
→年率4．74%のまま変更されません。

(*②)運用関係費は、運用手法の変更、運用資産額の変動などの理由により将来変更となる可能性があります。

引受保険会社：アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1 - 17 - 3
TEL：0120 - 375 - 193
アクサ生命ホームページ www.axa.co.jp

ACCUMULATOR Platinum アキュムレーター プラチナ のリスク及び諸費用について

(*③)管理報酬等は、運用会社、受託会社、管理事務代行会社および保管会社への報酬・費用、その他の費用(監査法人報酬など)で、各マザーファンドにおいて控除されます。
その他お客さまにご負担いただく費用には、有価証券の売買手数料および保有する有価証券の配当などに対する源泉徴収税などの諸費用がありますが、運用資産額や取引量などによって変動するため費用の発生前に具体的な金額や計算方法を記載することが困難であり、表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、特別勘定のユニットプライスに反映されることとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。

■年金支払開始日以後(「年金払特約」による年金も含みます。)

項 目	費 用	ご負担いただく時期
年金管理費	年金支払額の1.0%	年金支払日に、責任準備金から控除します。

※「年金払特約」によりお受け取りいただく場合は、記載の費用は上限です。年金管理費は、将来変更となる可能性があります。

【年金や死亡給付金などを円通貨でお受け取りいただく場合(「円支払特約」を適用する場合)】

○円支払特約の適用により年金や死亡給付金などを円でお受け取りになる場合、円に換算する日(換算基準日)のTTM レート－40銭の為替手数料がかかります。
換算基準日は、年金の場合は、年金支払日、死亡給付金額などの場合は、アクサ生命が所定の必要書類を受付けた日の翌営業日となります。
※TTM レートは、各換算基準日において所定の金融機関が公示する対顧客電信売買相場仲値(1日のうちに公示値の変更があった場合は、その日の最初の公示値)となります。
※為替手数料は、将来変更となる可能性があります。

【年金や死亡給付金などを米ドル通貨でお受け取りいただく場合】

○アクサ生命からの送金にかかる手数料は、お客さま(受取人)に負担していただきます。なお、金額については、送金する金額や金融機関によって異なるため、表示できません。
※円支払特約を適用し、年金などを円でお受け取りいただく場合には、アクサ生命からの送金にかかる手数料は、アクサ生命が負担します。

【その他留意事項について】

■積立金額最低保証

積立金額最低保証は、契約日から10年、15年、20年、25年、30年経過時に限られます。それ以外の時点で年金受取を開始する場合や、運用期間中にご契約を解約される場合には、お受け取りになる金額が一時払保険料を下回る場合があります。
また、積立金額最低保証は契約日から30年経過時(ただしその日が、被保険者の契約年齢が90歳に達する年単位の契約応当日以降となる場合は、その契約応当日の直前の積立最低保証日)に消滅します。